


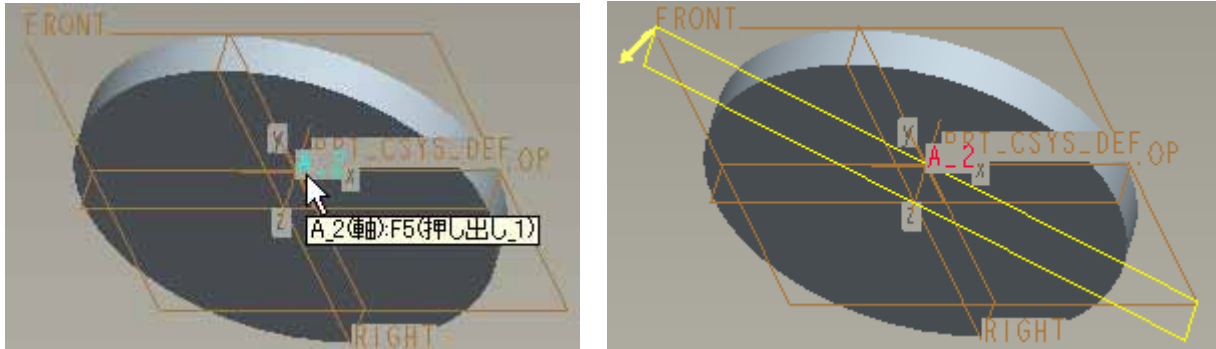
Pro/ENGINEER WILDFIRE 2.0 「パターン 2」

「挿入」 「押し出し」を選択し、FRONT 面をスケッチ平面として直径：200mm の円を作成し、スケッチ終了する。深さに 20mm を入力して、円板を作成する。

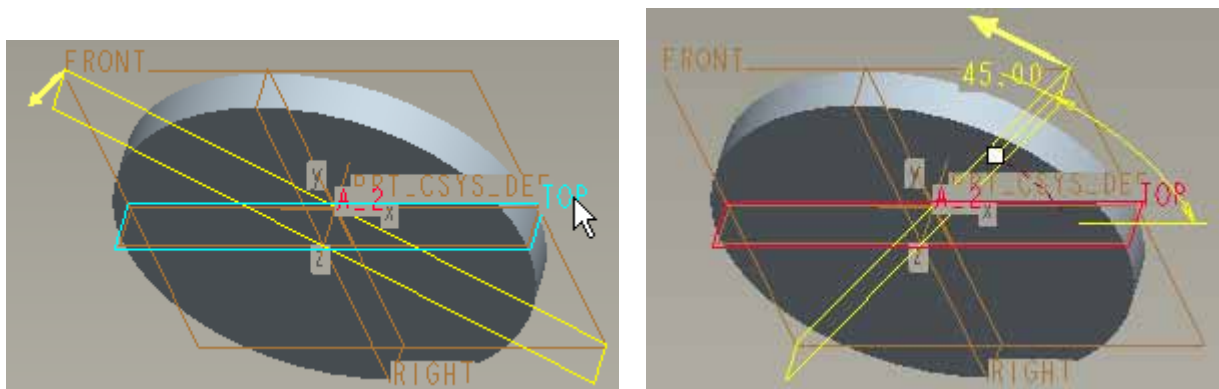
円板の中心軸を貫通し、TOP 面から 60 度傾いたデータム平面：DTM1 を作成する。


・「挿入」 「モデルデータム」 「データム」または、 を選択すると、データム平面・ダイアログが表示される。

・押し出しの軸（「A_2 (軸):F5 (押し出し_1)」）にカーソルを合わせクリックする。




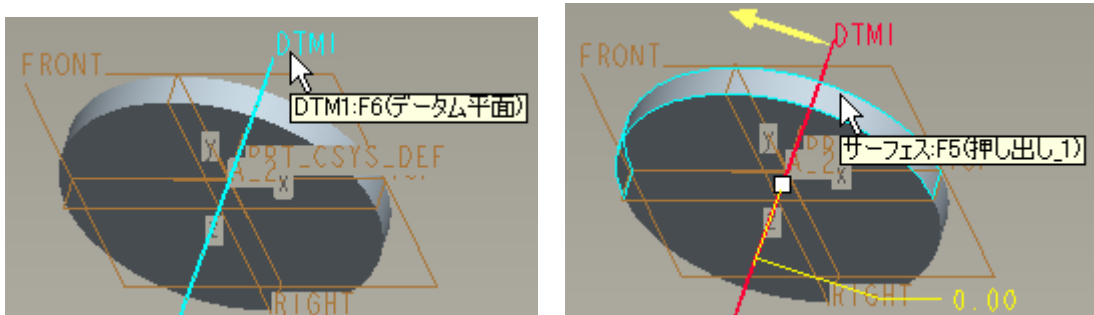
・TOP 面にカーソルを合わせ、Ctrl キーを押しながらクリックする。



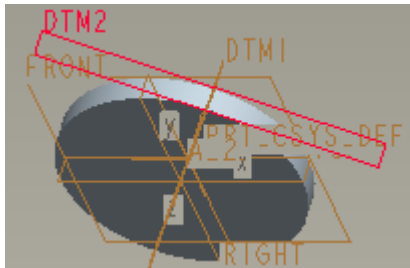
「データム平面」・ダイアログの「オフセット回転」に 60.0 を入力（）し、「OK」ボタンをクリックするとデータム平面：DTM1 が作成される。


DTM1 に垂直で、円板側面に正接するデータム平面：DTM2 を作成する。

 を選択し、DTM1 をクリックし、つづいて円板側面を Ctrl キーを押しながらクリックする。




データム平面・ダイアログ「参照」欄の「DTM1:F6
(データム平...)」右の「オフセット」の表示をクリックして「垂直」を選択する。
同様に、「サーフェス:F5」右の「貫通」をクリックし、「正接」を選択する。
「OK」ボタンをクリックすると DTM2 が作成される。

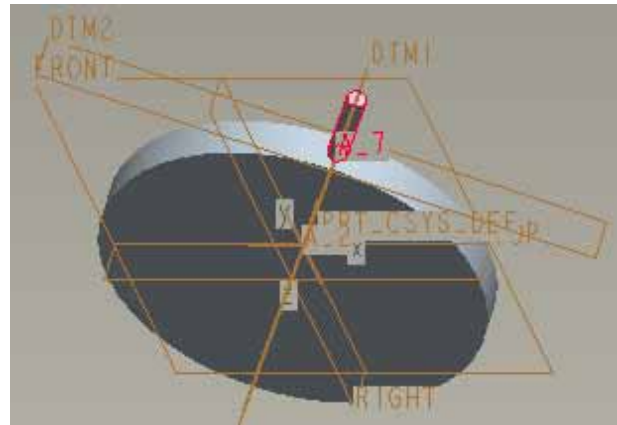


 を選択し、作成した DTM2 面をスケッチ平面として、スケッチ・ダイアログの「スケッチ」ボタンをクリックすると、参照・ダイアログが表示される。
A_2(軸)をクリックし、つづいて Ctrl キーを押しながら FRONT 面をクリックする。

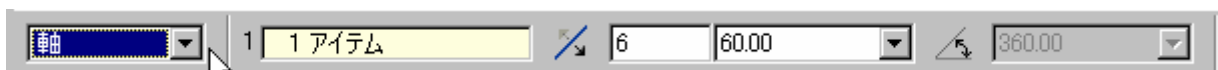


参照・ダイアログの「閉じる」をクリックし、側面に円をスケッチする。

深さを 50mm として  をクリックする。
突起が作成される。



画面左側のナビゲータ・ウィンドウ中の「押し出し_2」で右クリックし、「パターン化...」をクリックする。
ダッシュボードで「寸法」ではなく「軸」を選択し、A_2 (押し出し) をクリックする。



個数を 6 , 角度を 60 度と入力して  をクリックする。

